

2025年9月26日

ピンクシャツデー2026 神奈川推進委員会

## ～「いじめストップ！ピンクシャツデー」2026 in 神奈川～ 実施企画書

昨年の神奈川県の公立（国立を除く）小中学校、高校、特別支援学校でのいじめ認知件数は4万件を超え過去最多を更新しました。子どもたちの命と心を護るために、多様性を尊重し、互いの尊厳を認め合うという本アクションを更に推進していく必要があります。

ピンクシャツデー神奈川推進委員会は2017年以来、子どもたちが安心してSOSを発信できるような地域社会を目指して本アクションに取り組んでいます。NPO、企業や団体、県や市町村、商業施設等が一体となってのアクションは神奈川モデルとされ、全国でも注目されています。誰ひとり取り残さない神奈川となるように、皆様のご協力をお願いいたします。

★ピンク色を身に着けて「いじめストップ！」の意思表示をとのアクションは、カナダのふたりの高校生の行動から始まりました。今では世界180か国以上に広がっています。

■実施期間■ 2026年2月1日～2月28日（ピンクシャツデー期間）

2026年2月25日（水）（ピンクシャツデー・2月最終水曜日）

■目 的■ 多様性を認め合い、共に生きるいじめのない神奈川、いじめの傍観者にならない神奈川の実現に向け、「ピンクシャツデー2026 in 神奈川」の取組みを社会に発信し、広く普及することを目的とする。

■取組体制■

＜推進委員会構成員＞ 別添のとおり

＜特別顧問・参与＞

特別顧問 行政の長に就任依頼予定

※前年度実績：県知事 横浜市長 川崎市長 相模原市長

県議会議長 横浜市会議長 川崎市議会議長

相模原市議会議長

県教育委員会教育長 横浜市教育委員会教育長

川崎市教育委員会教育長 相模原市教育委員会教育長

参与 経済団体等の長に就任依頼予定

※前年度実績：神奈川経済同友会 神奈川県経営者協会 横浜銀行協会  
神奈川県商工会議所連合 神奈川県商工会連合会  
神奈川県生産性本部 神奈川県中小企業団体中央会

<事務局> 認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド

■後援■ 神奈川県 神奈川県教育委員会などに申請予定（前回実績70団体）

■予算■ 別添のとおり

■事業方針■

昨年に引き続き、「いじめストップ！ピンクシャツデー」の意義を広く県域に周知し、多様性を認め合う地域社会づくりを目指し、様々な活動を開催する。

■取組目標■

- (1) 県域へ広げる。特に、県西部・県央部への浸透を図る。
- (2) 様々な地域の活動主体に働きかける。
- (3) 無料コンテンツの提供など、学校等での取り組みを支援する。
- (4) 活動費用確保のため、協賛企業・寄付者を募る。

■主な事業内容■

1. パネル展及びN.U.によるステージ「ピンクシャツデー2026 in 神奈川」を開催する。  
～「いじめストップ！ピンクシャツデー」ワールドアクション～  
※ピンクシャツデー当日イベント

日時 2026年2月25日（水）13:00～18:00

場所 新都市プラザ（横浜駅東口地下2階）

内容

- ・いじめの現状を伝える資料、人権作文コンテスト横浜市大会入選作品  
各地のピンクシャツデーの取組みの紹介 等
- ・アコースティックデュオN.U.によるピンクシャツデーテーマ曲のライブ。
- ・より効果的なイベントになるよう、展示/ステージ構成を見直す。
- ・当事者世代の参加を、積極的に呼びかける。

2. 県域へ広げる。特に県西部・県央部への浸透を図る。

① 市町村、市長会、町村会に協力を要請する。

② 建物等のライトアップを拡大する。

- ・横浜市：横浜三塔「神奈川県庁本庁舎、横浜市開港記念会館、横浜税関」  
横浜市庁舎、コスモワールド観覧車、マリンタワー  
ランドマークタワー、ハンマーヘッド 等
- ・川崎市：川崎市庁舎
- ・鎌倉市：大船観音寺

- ・藤沢市：江の島シーキャンドル
- ・茅ヶ崎市：茅ヶ崎サザンC
- ・小田原市：小田原城
- ・横須賀市：ティボニエ邸
- ・厚木市
- ・海老名市 他

③ 地域の活動団体等の取組みへの協力や連携を推進する。

- ・商業施設等のデジタルサイネージやポスター掲示等  
横浜駅西口エリア、横浜東口エリア、みなとみらい地区など
- ・交通機関等でのデジタルサイネージやポスター掲示等
- ・オリジナルチャリティーグッズの販売等  
事務局での販売、横浜駅周辺の百貨店等の店頭販売、  
県内各地での店頭販売の取扱いの推進など
- ・スポーツ大会への参加、スポーツ関係団体の周知広報
- ・地域のサークル等への周知広報
- ④ 地域の主体へ働きかける（商工会議所、青年会議所など）
- ⑤ 神奈川県青少年課をはじめとする行政（オブザーバー、協働パートナー）と協調
- ⑥ SNS 活用の強化を図る。
  - ・神奈川子ども未来ファンド HP、Facebook、Instagram、x（旧 twitter）にて発信
  - ・ピンクシャツデー神奈川公式サイト  
<https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>

3. 学校や子ども支援活動団体等への浸透を図る。

- ① 「いじめ」をテーマとしたセミナーを開催する。  
(神奈川子ども未来ファンドとの共催) (教育関係者・助成団体等の参加を推奨)  
子ども未来セミナー第3回(オンライン開催)  
ライブ配信：2026年1月10日（土）14:30～16:30  
講師：野村 武司さん 埼玉弁護士会弁護士 川崎市代表人権オンブズパーソン  
子どもいじめ防止学会理事長
- ② 神奈川県内の学校等へポスター・チラシを送付し、掲示を依頼する。
- ③ 学校等向けの情報として、エピソード動画などのツールを無料提供する。
- ④ 学校等の取組状況や意向を把握し、次年度への参考とする。

4. サポート企業等の発掘・創出を進める。

- ① 後援団体を拡充する。

- ② 協賛協力企業等を拡充する。  
新たな協力企業を開拓する。
- ③ ピンクシャツデー後も情報提供等の関係を継続し、信頼関係を維持発展させる。

(お問い合わせ) ピンクシャツデー2026 神奈川推進委員会事務局

(特定非営利活動法人神奈川子ども未来ファンド)

黒野、野北

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F NPOスクエア  
TEL&FAX: 045-212-5825 E-mail : [info@kodomofund.com](mailto:info@kodomofund.com) URL: <https://www.kodomofund.com>